

四日市の未来を考える キックオフシンポジウムの開催

本市は、2020年からの10年間のまちづくりの在り方を示す新たな総合計画の策定を、本年度から進めています。

11月25日、およそ140人の市民



の皆さんに参加していただき、「四日市のいいところ」を探し「将来のまちづくり」について意見をお聞きする四日市市総合計画キックオフシンポジウム「四日市の夢を語り合おう」を開催しました。

参加者の中には高校生の姿も

1部では総合計画策定委員会委員長で中部大学教授・名古屋大学名誉教授の林良嗣さんが、将来に向けた持続可能なまちづくりの必要性について講演され、2部では産業・防災・教育など五つの分科会に分かれ、「四日市のいいところ探し」をテーマで意見交換を行いました。

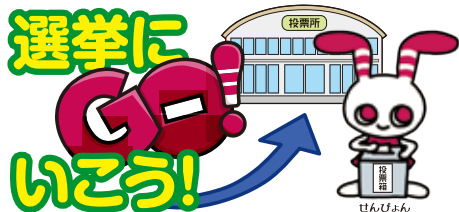
分科会では、参加した高校生から四日市の未来を見据えた積極的な意見が出るなど、活発な議論が行われました。

四日市の将来像を描く 新たな総合計画を目指して

今回のシンポジウムで市民の皆さんから出された意見は貴重なものです。「四日市のいいところ」や「四日市の夢」を新たな総合計画づくりに生かしながら、策定に向けて議論を重ねていきます。

問い合わせ先

政策推進課
(☎354-8112 FAX354-3974)



選挙の投票率からは、有権者の選挙に対する意識や関心の高さを知ることができます。平成28年に選挙権年齢が18歳以上に引き下げられましたが、若者の投票率はどのようになっているのでしょうか。

今回は若者の投票率についてお伝えします。

問い合わせ先

選挙管理委員会
(☎354-8269 FAX359-0286)

HP <https://yokkaichi-city-senkyo.com>



若者の投票率について

右のグラフは、第48回衆議院議員総選挙での四日市市の年代別投票率です。18・19歳の投票率は、30歳代と並んでいますが、全体的に20歳代を中心に若い世代の投票率は低い結果でした。



若者の投票率が低いことは全国的な傾向ですが、公益財団法人明るい選挙推進協会が実施した第48回衆議院議員総選挙全国意識調査の結果によると、18～20歳代の若者が投票を棄権した理由として多かったのが、「仕事があったから (33.3%)」「選挙にあまり関心がなかったから (32.0%)」でした。

若者の声も取り入れた政治が行われるには、選挙で若者の意思を届けることが大切です。今年の4月には、三重県知事選挙・三重県議会議員選挙と四日市市議会議員選挙が行われます。若い世代の皆さんはもちろん、先輩有権者の皆さんも、ぜひ投票してくださいね。



店頭・出張買取OK!
創業106年の歴史と信頼・実績!

タンスの中に眠っていませんか? 大量のお着物もお気軽に!

着物買取

貴金属・ジュエリーも高価買取中!



紺屋小町 KONBUN 059-352-4253

059-352-4253

■四日市市鵜の森1丁目7-13
■9時～18時(木曜定休)